

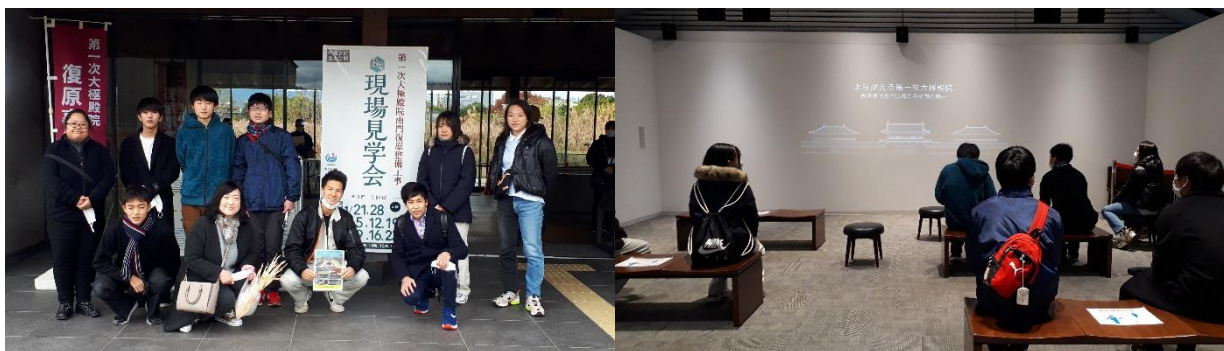
# 建築文化部 現場見学会

## 【第一次大極殿院南門復元工事】

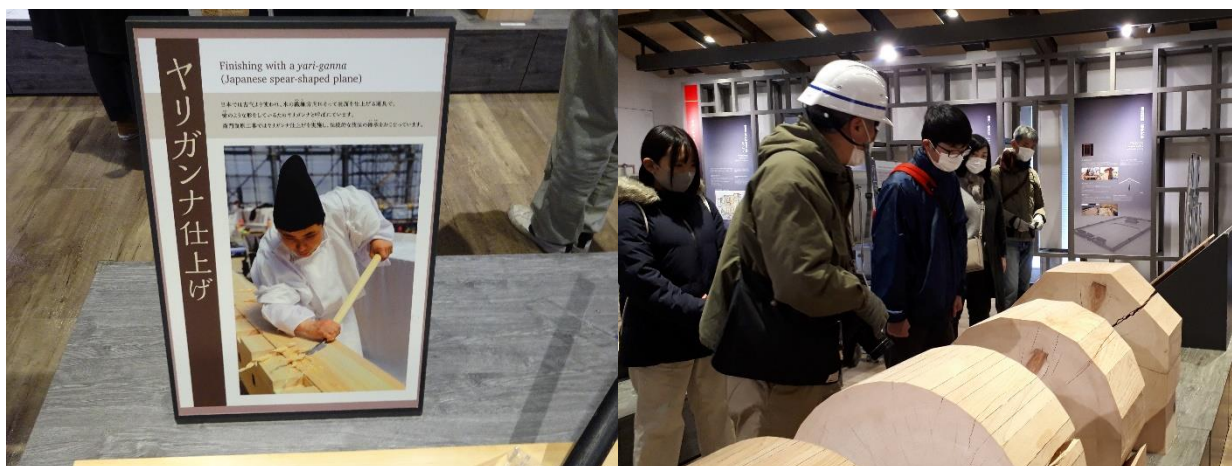
日 時:令和2年12月19日(土) 午前10時10分開始

参加人数:11名 (生徒7名 教員4名)

現在、国のプロジェクトの一つである、平城京の復元の一環として、第一次大極殿院南門復元整備工事が行われており、その工事の見学会に行きました。



門の構造を支える柱は全て国産ヒノキを使用しており、綺麗な円柱を作るために、『鉦(ちょうな)』で丸太を削り出し、仕上げに『槍鉋(やりがんな)』と呼ばれる工具を用いながら、木づくりされていました。槍鉋で整える際の木くずは、綺麗な曲線を描いており、実際に木くずに触れることができました。



その他にも、瓦の種類や地震に対して強度が保つように制震ダンパーの設置を行っていること、伝統的な工法や瓦の種類について、どのように用いるのかを技術者の方から聞くことが出来ました。



今回の、歴史的建築物の復元に当たって、普通の建築物とは違い、様々な工法や手段を知ることができ、今後の授業・実習に役立てていければと思います。

